

令和6年度の重点課題

○全体

・アンケートの結果では学年全体として、運動やスポーツすることに肯定的であるが、授業の様子や外遊びの様子を見ると、運動することに苦手意識をもっていたり、体を動かすことが好きではない姿が見られたりする。

○5年生

〈男子〉「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」の3項目で、県平均値かつ全国平均値を下回った。
〈女子〉「握力」、「ボール投げ」の2項目で、県平均値かつ全国平均値を下回った。
〈共通〉「握力」は、全国平均値を大きく下回っている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○体育科

・「握力」の記録を高めるために、「鉄棒運動」の単元を通して、鉄棒にぶら下がったり、身体を支えたりする。
・「長座体前屈」の記録を高めるために、年間を通して準備運動の中に柔軟体操を取り入れる。

○体育科以外

・「ボール投げ」の記録を高めるために、3～6年生の各学級に、当たっても痛くなく、軽量感のあるドッジボールを配付し、ドッジボールを行う児童を増やす。
・ロング昼休憩（週1回）や、全員外で遊ぼうDAY（月1回）の取組を活用して、外遊びをする児童を増やす。
・体育の授業が楽しくなると、運動やスポーツが好きになると捉え、全校児童に体育の授業に關してのアンケートを実施し、日々の指導に生かす。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.61	19.98	33.11	43.37	53.75	9.43	161.74	22.96	54.08	第5学年	14.79	18.21	37.24	37.00	41.24	9.63	148.52	13.24	54.94

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.61	19.98	33.11	43.37	53.75	9.43	161.74	22.96	54.08	第5学年	14.79	18.21	37.24	37.00	41.24	9.63	148.52	13.24	54.94

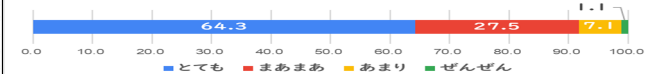
県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	76.79	17.86	5.36	0.00	第5学年	50.00	40.63	6.25	3.13

学校独自の意識調査

体育の授業は楽しいですか。(全校児童)



重点課題

情意面での課題

○5年生
〈男子〉概ね肯定的な回答が多いが、児童の様子を観察すると、運動することに苦手意識をもっていたり、休憩時間に外遊びをしなかったりする児童もいる。
〈女子〉運動やスポーツをすることが「好き」と回答する児童は半数であり、否定的な回答をする児童が10%近くいる。

○全体

・体育の授業が楽しくない児童が8.2%いる。

体力面での課題

○5年生
〈男子〉「握力」、「長座体前屈」の2項目で、県平均値かつ全国平均値を下回った。
〈女子〉「握力」、「長座体前屈」、「反復横とび」の3項目で、県平均値かつ全国平均値を下回った。
〈共通〉「握力」、「長座体前屈」の2項目で、県平均値かつ全国平均値を下回った。

令和8年度の重点目標値

○全体

・体育の授業が楽しい児童を令和7年度と同等か増やす。

○5年生

〈男子〉「握力」、「長座体前屈」を県平均値以上にする。

〈女子〉「握力」、「長座体前屈」、「反復横とび」を県平均値以上にする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・「握力」の記録を高めることができるように、「グーパー運動」を準備体操に取り入れる。
・「長座体前屈」の記録を高めることができるように、「体づくりの運動遊び」「体づくり運動」等の学習を通して柔軟性を高める運動を行い、準備体操にも取り入れる。
・体育の授業や運動、スポーツが楽しいと実感できるように、年に1回以上自己の記録を更新する楽しさを感じ得る単元を学年で決定・授業実施し、それぞれの記録や自己の運動能力の伸びが実感できるような振り返りを行う。

体育の授業以外で行う取組内容

・「握力」の記録を高めることができるように、握力を高める運動や運動遊びを職員で共有し、児童に周知する。
・「長座体前屈」の記録を高めることができるように、自宅でも柔軟性を高める運動を行う習慣づけを行う。
・体育の授業や運動、スポーツが楽しいと児童が実感できたり、外遊びをする児童を増やしたりすることができるよう、ロング昼休憩や、全員外で遊ぼうDAYを行う。